

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	事業所内見学中に、トイレの扉が閉め切られていない状態で排泄ケアをせざるを得ない場面も見られた。今後は入居者に対し、更にプライバシーへ配慮されたケアを期待したい。	入居者が安心して生活できるようプライバシーに配慮されたケアをする。	プライバシーの研修に普段の介護に基づいて取り組める内容を盛り込み、職員お互いが気付き合い、全体で注意し合いながらより良いケアに繋げていく。	か月
2	35	事業所の災害マニュアルとして、県や厚労省の指針を参考にされている。今後は、事業所独自の体制や地域住民との協力体制に合わせたマニュアルも追加作成し、災害時により明確な避難が出来るよう期待したい。	地域住民へ協力についての声掛け等根気よく行っていく。	日頃、理事長自らが地域へ協力依頼しているが、住民の方々も就労等で協力が難しい状況にある。今後も地域住民への声掛けは行い、協力について努力していく。	か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。